

INFINITY

～球ネギ杯振り返り & 受験について～

【球技大会振り返り】

バレーしたかったなあ～。今回は男女別のバレーに挑戦するつもりだっただけに、残念な気持ちが大きかった。結局、今回は雨天のためバレーはできなかったけど、種目を決定するまでに色んなことを考えたし、球ネギ杯の種目決めは、体育委員の役割の中でも重要度が高めだと思いますので、その振り返りも少しだけしたいと思います。

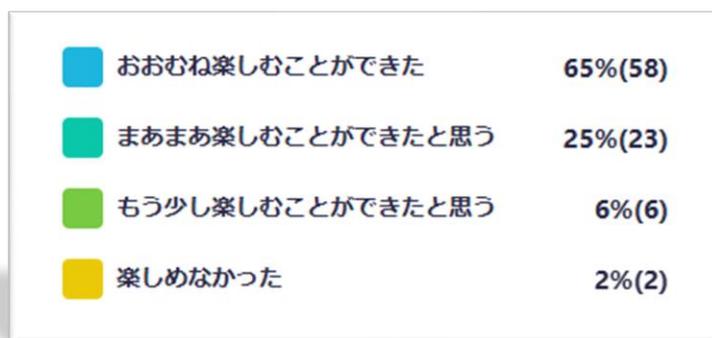
まず、球技大会においてバレーは敬遠されがちな種目であるということ。なぜなら、ボールの操作が難しいスポーツだからです。例えば、「ラリーが続かない」、「サーブだけで終わる」、「失敗すると気をつかう」、というような雰囲気になったりすることもあります。こういったことを踏まえた上で、それでも「球技大会でバレーをやりたい」という強い想いがあり、2 年生 1 学期の球ネギ杯では、バレーに挑戦することになりました。バレーを盛り上げるために、体育委員会で話し合い、「男女混合なら面白くなるのではないか」ということで、男女混合バレーを実施したところ、とても盛り上がり大成功だったと思います。ただ、そのときのアンケートに「今度は、男子は男子で、女子は女子でやりたい」という意見もありました。この声に応え、今回は男女別のバレーをやることになりましたが、冒頭に述べたような不安要素も踏まえ、体育委員会で検討を重ねました。結論としては、「男女別バレーでもちゃんと盛り上がるやろ」となりましたが、その決め手になったものは 45 回生の「楽しむ力」だったと思います。多少上手いかなくても楽しめるだろうと思えるのは、日頃の様子から伝わってきます。例えば、体育授業の様子で言うと、「チャレンジして失敗して笑って盛り上がる」こんな雰囲気です。また、修学旅行のバスの中では、いつも一緒にいるような仲間でもない集団なのに、カラオケして全員で盛り上がることもできたりもします。学校生活 2 年目ともなると、少々の失敗などは気にせず、チャレンジできる雰囲気がしっかりとできたように思います。これは 45 回生の大きな強みですね。球ネギ杯の振り返りとは少し話が逸れてしまいましたが、私が今までいろんな学年を見てきた中で、球技大会でバレーをする学年が少なかったので、「球技大会でバレーをしたい」という、この状況を私なりに振り返ってみました。

さて、しかし今回は全員ドツチになりました。まあ、これはこれで楽しい。なぜならみんな体育館にいたので、応援も盛り上がるから。45 回生は、「応援する」という文化がしっかり根付いていますね。とくに、体育大会での「土のう担ぎ」で、クラスを越えて全力で応援している姿が印象に残っています。盛り上がる場面で、ちゃんと盛り上げられるって実はすごいことなんです。日頃からケジメを付けて、お互いを敬い、集団としてどうあるべきか考えて行動しているからこそ、「ここは盛り上がるころだ！」とか「ここは拍手だな」とか、「ここは静粛に」とか、そういったことが分かるんです。そして、普段から応援し合える関係性を保っているから、心から応援できる。こういった力は、45 回生にとって大きな財産ですね。

行事毎にアンケートを取ってきましたが、1 年生のときは「楽しかった？」と質問をしてきましたが、2 年生では「楽しめた？」と、質問を変えてみました。その理由は、「自分で楽しむ」という意識をもってほしかったからです。アンケートの結果でも分かるように、みんなおおむね楽しめていましたね。球ネギ杯は、あと 1 回しかありません。楽しむ能力を身に付けた 45 回生は何をやっても楽しめるだろうけど、何の種目で締めくりたいですか？ やっぱバレー&サッカーのリベンジかな？

【アンケート結果】

ボールの勢いがありすぎて、取ろうにも取れなかった。／複数人当たった時最初に当たった人だけでなく後に当たった人も外野に行っており少しルールが曖昧だと思った。／楽しめたのでよかった！！絆もより深まったと思う。／ボールを当てた時は本当に楽しかった。キャッチミスをしたのが悔しい 次こそはサッカーができるようになって欲しい／1.2 組で協力して女子優勝できて最高でした！片方のチームがしてる時は全力で応援する



という雰囲気ですごく良かったなと思いました。クラス関係なしに仲良くできて嬉しかったし楽しかったです。／雨の影響でバレーが無くなってしまったので残念な気持ちでしたが、ドッジボールでは同じクラスの子を応援したり、他のクラスの子からも応援を貰ったりして、とても楽しい球技大会になりました。／めっちゃ楽しかったです！みんなで円陣したり喜んだり、クラスで団結できました！みんなにいっぱい褒められて嬉しかった♪／約3回の球ネギ杯を通して2.1組(女子)で賞状をとることが出来て良かった！総合優勝は出来なかったけれど楽しかった！／誰かを当てたらみんなで喜んで楽しみながらできた！／みんなで協力して男女ともにとても楽しめていたと思います。／思っているよりもスムーズに行動してくれていたため早く次の試合が出来てよかったです。他のクラスの応援をしている姿が見え、よかったと思いました／当たった時にホイッスルが欲しかった！2年生最後の球技大会で、1.2位取れて良かったです👏 みんなありがとうございました！！／普段の体育のドッジボールではあんまり投げたりはしなかったけど、今回の球技大会では進んで投げることができて、しかも当てることができてとても楽しかったです！また、年に3回ある球技大会の中で1回は1.2組対1.2組でやりたいなと思っていたので今回の球技大会でそれが叶ってとても嬉しかったです！自分の試合はもちろん楽しめたし、男子の試合を見るのも、ボールの速度が全然女子とは違って弾丸みたいな速さのボールをキャッチしてる人がたくさんいてかっこ良かったです！！／すごく楽しかったし、今までで1番盛り上がったと思う。総合優勝はできなかったけれど、女子は1位と2位独占できて嬉しかった。／雨で全員ドッジボールになってしまったけど、とても楽しかったです！／見るのが楽しかった／最後の行事クラスみんなと楽しめてよかった！！／協力しながら楽しくゲームができて二学期最後の行事をいい思い出にすることができました！！／ボールをキャッチすることは出来なかったけど、ボールを投げて当てることが出来て嬉しかった！／みんな楽しそうにやっていたとても良かったです。／とても盛り上がっていて良い球技大会だったと思いました。／まさか雨の影響で中止になるとは思いませんでした。しかし、ドッジボールで最後に勝つことができたのでとてもうれしく、かつ楽しかったです！／今回は、全体でのドッジボールで去年と同じだなと思いました。ですが、自分のなかでは、とても楽しむことができ、クラスメイトと喜びを分かち合う事ができて良かったです！／久しぶりに全員で1つの競技を行ったけど、最初と比べて団結力が増えているクラスで1番楽しめた球技大会になったと思います。他のクラスも楽しんでいて良い雰囲気でした。自分のクラスが解体されるのが少し寂しくなりました。／天気の影響でバレーとサッカーができなかったけれど2年生最後の球技大会をクラスみんなでドッジボールをできて想像以上に楽しむことができた。／団結できていてよかった。／2年生最後にクラスでのみんなと思いきり楽しむことができた！／みんな応援し合いながら協力して頑張れたと思う！／今回は2年生最後の球技大会で楽しむことができた。／男女共に楽しめて良かった！／アツい試合が多かった／2年生最後の球ネギ杯を全力で楽しめた事と総合で準優勝できて嬉しかったです。／全体でドッジボールになったのは残念だったが、みんなでドッジボールも人が多く楽しかった。／優勝できてよかった！運営など、いろんな人に感謝！メンバー最高！！／ピブス制度が不平等だと思う。2きもっていて一度当てられたら2きになることはないから不平等だなと思った／一位を取れて良かった！楽しかった！／2年最後の行事で総合優勝できて嬉しくてたのしかった／最初はバレーボールがしたかったので少し残念に思いましたが、ドッジボールはドッジボールで違った楽しみ方ができたので良かったです。／クラスが二連覇したので最高でした！個人的には何度か当てることができて嬉しかった！／自分はドッジが苦手なので得意な人のボールが怖かったです、キャッチできそうになったり最後まで残ったりして楽しかったです。／今回は雨で全員でドッジボールでしたが、男女ともにとても盛り上がりを見せていて楽しかったです。ただ、今回感じたことは試合前後の挨拶がおろそかになってしまったところです。全員が敬意を持って試合に臨めたかと言えばそうではないと感じました／負けた試合も楽しかったです／バレーしたかったです

【受験について（入試方法・受験科目・費用など）】

「情報を制する者は戦いを制す」、これは大学受験についてもあてはまります。推薦入試の傾向や、さまざまな受験方式などを中心にお話ししました。自分の志望する大学にあてはめて、情報を整理・分析し、家族と共有しておいてください。受験という観点でこの1年はどのようなスケジュールになるのか、具多的なイメージを持ったうえで、計画的に過ごしましょう。

① 3つの大学入試の特徴

- ・総合型選抜 : 主に9、10月 自己アピール主体の入試が多い（志望理由書提出、面接、小論文など）
 - ・学校推薦型選抜 : 主に11月 学科試験主体の入試が多い
 - ・一般選抜 : 主に1月下旬から2月 学科試験主体の入試が多い
- ※専願、併願の区別に注意し、自分の志望と条件に合った受験方式を選択すること。

② 大学入試にかかる費用

受験にかかる費用は個人差がありますが、50万くらいかかるケースもあります。自分の受験パターンを考えた場合、どれくらいの費用がかかるのか、家族と確認しておくこと。

※大学の初年度納入金も確認すること。

例) 関西学院大学 経済学部 118万円
工学部 175万円（※2024年度）

③ 大学受験はマラソン！

大学受験はマラソンにたとえられます。継続的に学習をすることが何より大切で、そのためには勉強の習慣化、集中力が維持できるような体調の管理などが求められます。そのためのコツとして「3点固定」を紹介しました。ぜひ実践してみてください。また別の方法として、勉強アプリで友達と勉強時間を共有することで、それを支えに励む受験生も増えているそうです。携帯電話を触るリスクはありますが、人によっては良い刺激になるかもしれません。どうすれば継続して勉強ができるのか、真剣に考えてみてください。

・ 3点固定

①起床時間 ②学習開始時間 ③就寝時間